

タワーで変わるベイタウンの風景



中学校隣に建設中の 32 階建てタワーマンション「ファビュラス」が日一日と存在感を増しています。今 (8 月 27 日現在) 高さは 24 階に達し、もう街のあちこちから屋根越しに見えるようになってきました。ベイタウンは高層の建物が多いため路地などからは建物の影になって見えませんが、大通りなど開けたところに出るとタワーが急にニョキッと顔を出し、今まで見慣れた景色が一変しているのに驚きます。24 階でこれだけのインパクトですから全部完成するといったほどのくらいの高さになるのだろうか、今日は何階までいったのだろうかと階を数えながら見るのも楽しいものです。

ベイタウンでは計画時には街の四隅に超高層のタワーが立つ予定でした。それが景気の悪化などで販売が見込めなくなり、シータワーとパークタワーが完成したところで残り 3 つは取りやめになり高層階 (21 階建て) に改められた経緯があります。それが最近のマンション市況の上向きや超高層人気で復活しベイタウンにもうひとつの超高層が実現することになりました。

ファビュラスの完成は来年 3 月。超高層から海越しに見る富士山もすばらしいでしょうが、街のあちこちから見える新しい風景も楽しみです。【松村】

夜景がきれい ベイタウン夜の街散歩はいかが

ある時友人から「知ってる? ベイタウンの外周ってだいたい 4 キロなんだよ」と聞きました。ウォーキングには良い距離なので実際に歩いてみることに。ただし昼は暑いので夜。すると思いのほかいろいろな感覚を刺激される充実の時間となりました。

インターネットで各辺の長さを調べると、京葉線沿いが約 700m、花見川通りが約 1,300m、海浜大通りが約 1,100m、公園大通りが約 800m。合計 3,900m というざっくりとした数字がでてきました。

さて、歩き始めましょう。まずは京葉線沿いの道を花見川方向へ。ここは緑地帯がずっと続いて四季折々植物が楽しめますが、8 月前半でもう虫の音が。このニュースが発行されている頃はもっと賑やかなことでしょう。

右折して花見川通りを進むと、犬の散歩や、ジョギング、ウォーキングなど多くの方々とすれ違いました。皆さん頑張っていますねえ。

メッセ大通りを横切る信号を渡ってアクアテラスの横にさしかかると植物のにおいにはっとさせられます。きょろきょろすると植え込みのローズマリーでした。

建設中のタワーマンションを右上に見上

げて坂を登り、海浜大通りに出たところで見事な夜景が広がっていて足が止まります。ここでは一旦海側に横断してみましょう。ベイタウンや幕張新都心のビル群の明りだけではなく、遠く海の向こうには都心の明りや千葉の工業地帯の明りも広がっているのです。ゆっくり歩いて眺めました。通ったのは海浜大通りですが、歩道も車道も広々しているので、交通量が多いわりには空気が悪いとは思いません。ちょっと腰かける場所もあります。

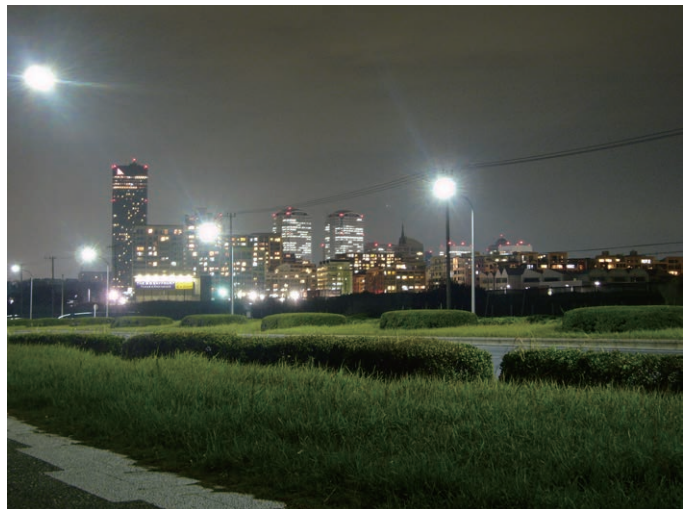
最後に右折して公園大通りに入ると、仕事や塾、買い物帰りの方がいて明るい世界が広がっています。

今回は一周 45 分の運動でした。夜の散歩では季節の変化をいろいろな方法で感じる事ができました。

また、ベイタウンの街中の夜の散歩もいいですね。昼と夜の景色の印象の違いに驚かされます。特に外周の道路の LED の冷たい

白色の街灯とは異なり、街中の通りの様々なデザインの街灯の光はオレンジ色です。建物や街路樹、舗道を暖かい色の光が照らして、落ち着いた雰囲気になります。ただし、難を言わせていただくと、数か所電球が切れているところがあります。メンテナンスは大変でしょうが、点検補修よろしくお願いします。

歩くことは健康にいいし、家族でお散歩すればおしゃべりも弾みます。そしてベイタウンのいろんな表情を楽しめます。是非習慣にさせていただいて、お気に入りのコースを作ってみてはいかがでしょうか。クリスマス前もお勧めです。【小原】



子ども 1 日図書館員 打瀬図書館分館で仕事体験

夏休み中の3日間、美浜図書館打瀬分館にて「子ども 1 日図書館員」という小学生のしごと体験の企画があり、その1日取材してきました。【斎田】

今の小学生はどんな様子で参加しているのかな。○十年前小学生だった元子どもとして、また未就学の子どもをもつ親としての関心もありました。案内された部屋の扉をあけると、はじめの会が始まっていました。この日の子ども図書館員は小学3年生の男子2名と女子2名の計4名。募集の各日2名、合計6名に対し10倍近い55名もの応募があったそうで、参加人数を倍にして各日4名の参加となりました。幸運の持ち主の4名は、やっぱり本が好き、ということで自己紹介でも好きな本をそれぞれ発表。みんな最初は緊張した面持ちです。図書館員としての立派な「任命書」を受け取り、さあこれから図書館員さんです。

まずは図書館の中をぐりと一周見学。本の分類番号についての説明も受けます。どんな順番で並んでいるのかな。後で返却された本を元の書棚に戻す「配架」という

仕事も体験するのでよく聞いておいてね。次はカウンター業務の説明と練習です。「守秘義務」についての説明も。「誰がどんな本を借りたのか、他の人に話してはいけませんよ」。大切な仕事の心構えですね。端末の前で実際にスキャンをして、セリフも練習します。みんな貸出返却のスキャン操作が嬉しくて仕方がない様子。ワイワイしすぎて係の方に注意されたりしながら、あっという間にさあ本番。図書館の中に出て実際のカウンター席に座ります。

みんな最初は落ち着かない様子で座っています。借りる人が来ました。「こんにちわ～」。ちょっと声が小さいけど、言えた言えた。貸出カードと本をスキャンして、本にレシートをはさんで「8月14日までです！」今度は大きな声で言えました。1人終わるごとに手つきも慣れて表情もにこやかになってきたかな。お客さんも温かく見守ってくれます。この日の打瀬分館は少

し空いていて、「もっと（カウンターに）来てほしい～」なんて声も上がりましたが、夏休みなので子どもの来館も多く、借りる人も貸す人も子ども、という光景が微笑ましかったです。

カウンター業務と交代で、どんどん返却されてくる本を戻す「配架」業務も体験。本を持って右往左往。だんだんペースも上がってきました。最後の業務は裏方のお仕事ということで、本の装備を真似て「フィルム貼り」をしました。実際の本ではなく、今回はノートに透明なフィルムを貼ります。しわが寄らないように定規で端から慎重に貼っていきます。本を大切にすることも、少し感じられたかな。

朝から半日の体験もあっという間に終わり、最後にはすっかり慣れて「お菓子食べたーい」「お仕事中はお菓子も食べられないのよ」。なんてやりとりもある位でしたが、みんなしっかり頑張りました。おわりの会での感想は、「本を棚に戻すのが思ったより大変だった」「カウンターが楽しかった」「カウンターも配架も大変だった」「思ったよりヒマだった、簡単だった」と子どもらしい素直な感想でした。仕事の大変さや、ありがとうと言われる喜びをなんとなく感じられたのかな。

この企画は千葉市図書館全体で実施していて、打瀬分館では今年が2回目。子どもたちの図書館への興味のきっかけに、また本の分類番号などを知識として得て生涯にわたり図書館を身近に利用してもらいたいという願いを込めた企画だそうです。子ども達には本が身近にある暮らしをして欲しいと共感しますし、ベイタウン内で職業体験ができる貴重な機会だと思いました。みんなまた図書館で会おうね！



気付いてました？ 海浜幕張公園の自動販売機

多くのベイタウン住民の通勤・通学路となっている、県立幕張海浜公園ですが、そこに新たに自動販売機が設置されたことに気付いていましたか？私は、普段線路寄りの通路を使っていたため、7月になるまで気付いていなかったのですが、ある日友人から「見た？」と言われて見に行きました。

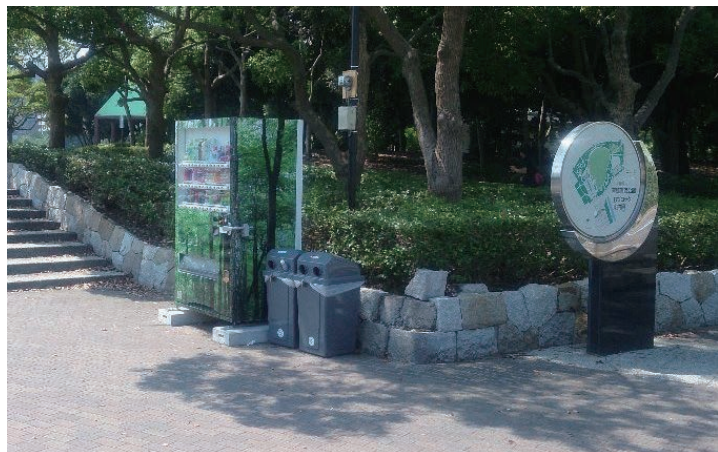
確かに、駅側（アウトレットからベイタウンに向かう所）と、街側（マリンデッキに登る坂道の始まり）に1台ずつ、計2台設置されていました。7月に見た時点で

は、白色で目立っていましたが、8月に見直すと、あら不思議、緑色で樹木模様に変わっています（写真）。

この自販機について、公園を管理している民間団体『県立幕張海浜公園みどりと海パートナーズ』の代表の上岡さんに聞いたところ、「①あの辺りは自販機が少なかった、②収益を上げて、公園の修繕費に回したかった、③災害対応ベンダー（災害時に無料で飲み物を提供）となっているので、もしもの時に役立つ、といった理由から設置しました。当初は白い自販機だったのですが、住民の方から目立ち過ぎる、との意見を頂き、景観に配慮したラッピングに変更し、住民代表（自治会連合会）の方々にも見て頂き、これなら良いだろう、ということで、今の形に落ち着きました」とのことでした。自治会連合会側では、こういったものを設置

する前に、事前に住民に連絡・協議して欲しいとの申し入れをしたそうです。

新しい住民の方はご存知ないかも知れませんが、ベイタウンの景観・環境については、街開きの頃から住民の声でいろいろ議論が行われてきました。例えば、今のリンクスの上にあるファミリーレストラン。当初（1997年）の計画では、24時間営業として進められようとしていました。これに対し、自治会連合会が「住民環境の低下につながる」と県企業庁と事業者申し入れ、住民アンケートなども行い、結果的に現在の形（出店者が変わり、10:00～26:00営業）となった、という経緯があります（ベイタウンニュースのホームページ：<http://baytown-news.net/> のバックナンバー5号・6号をご覧頂ければ、当時の経緯が分かります）。昔から、街の環境については、物言う住民／行動する住民（自発的に清掃されている方など）がいて、その声や力により維持されてきた部分が大きいのと思います。今回の自販機については、「便利だ」と思う人も、「景観の邪魔だ」と思う人も、それぞれいて良いと思います。ただ、気になることがあったら、黙っているのではなく、声を挙げ、必要なら議論していくことが大事だと思います。【板東】



遠く離れたエサに鯉が集まってくるのはなぜ？

見浜園内・園外の池には鯉がたくさん住んでいます。私には4歳の娘がいますが、鯉のえさやりが大好きで、もらう側の鯉と同じくらい（それ以上かも）喜んで撒いています。その様子を眺めていて、ふと「なぜだろう？」と思うことがありました。

娘が園内の橋の西側にえさを撒くと鯉たちは一斉に西側に集まります。その後、東側にえさを投げ入れると、今度は橋の下をくぐって一斉に東側に移動します。結構離れているのに、なぜ鯉たちは、えさが撒かれたことが分かるんだろう？

別の日に園外の池で観察してみました。葉っぱが何枚か池に落ちる。でも鯉は全く反応しません。えさを投げ入れる仕草を試みる。これにも反応しません。

私は男ですが、小さい頃から生き物系にほとんど興味が無く、恥ずかしながら全く知識がないため、この機会に調べてみました。インターネットだけでなく、久しぶりにいくつかの図書館にも足を運んだ結果、いろいろなことがわかりました。

まず音について。魚は、音(振動)を耳(内耳)、側線(体側に線状に並ぶ感覚器)で感じとる。鯉は、魚の中でもとりわけ音に敏感。浮き袋に伝わった振動も特殊な器官(ウェーバー器官)を通じて感じとることができる。また、鯉はえさを食べるときに咽頭歯の音が出るらしく、その音が他の魚を集めるという説もある。なお、水中で音

の伝わる速度は、空気中の4倍から5倍になるよう。

次に匂いについて。水中で匂いは空気中よりも強い刺激を持つ。魚の嗅覚は人間の一万倍以上(犬並み)。もっとも、水の流れるスピードでしか伝わらないので伝播性はそれほど高くない。

さらに、視覚について。視野は広いが近眼。動いているものにより敏感に反応する。

いろいろ考えた結果、おそらく鯉はまず、えさが着水する音を聞き分けて、音のした場所に向かう。このとき音の違いで、えさか、その他の異物かは聞き分けられる。えさに近づくと、最後は目で見極めるか、匂いでかぎ分け、えさを獲得する。こういう流れだと推察しました。

余談ですが、鯉の飼いが池の上で手を叩くと鯉が集まってくるというシーンが映画などありますが、実は手を叩いた音を聞きとっているわけではないようです。空気中の音は、水面で反射され、ほとんど水中に届かないため、むしろ飼いが近づいてくる足音に反応しているという説が有力です。

さて、この記事でみなさんにお伝えしたかったのは、実は鯉のことではありません(!)

「親が子どもにしてあげられることって何だろう」というテーマです。大した経験ではないにしても「自分の経験を伝えること」はその大事な要素かなと思いました。

今回で言えば、疑問にぶつかったときの解決の仕方に関する経験を伝えること。例えば、知ってそうな人に聞く。ネットで調べる。図書館で調べる。さらに余力があれば見つけた本の著者に手紙を書いてみる。会いに行ってみる。自分で仮説を立てて実験してみる、などなど。知識も大切ですが、そうした自分なりの経験を子に伝えてあげたいと思うのです。

という親の心子知らず。今回いろいろ調べた方法や結果を娘に伝えようとするも、妖怪ウォッチに夢中で伝わらず、前途多難な様相。子の心親知らずを克服するのが先かな？【加藤】



夏休みラジオ体操が終わりました

恒例の夏休みラジオ体操が終わりました。今年はこれまでとちがい各小学校で1週間ずつ、合計3週間という開催でしたが、沢山の方に参加いただきました。各学校で開くことで学校近隣の多くの世代の方に参加いただけるのではという主催者の予想も見事に当たったようです。

毎年ラジオ体操はベイタウンの3つの小学校から6年生20人ほどが「子どもリーダー」として参加し、体操の実技だけでなく会場の設営やラジオ体操後のスタンプ押

しなど会の運営も行ってきました。今年も3校から自主的に参加した6年生のリーダーたちが夏休みの約半分の犠牲にして運営を行ってくれました。おかげで事故もなく、素晴らしいラジオ体操会ができました。

来年は見ていただけだった5年生のみなさん。来年は君たちの番です。君たちがリーダーになって街の行事をつくってください。



今年のラジオ体操子どもリーダーとサポーターのみなさん。今年は全員参加の日が少なく、写真も残念ながら全員では撮れませんでした。

コア・フェスタのお知らせ

今年も恒例の「コア・フェスタ」が11月23日(日)、24日(月・祝日)の予定で開催されます。フェスタは今年で5回目。毎年他の地区で行われる「公民館まつり」と同様、公民館を定期利用するサークルの発表会の場という位置づけで2010年から毎年11月の下旬に開かれています。

ベイタウン・コアでのフェスタで目をひくのはなんと言っても音楽ホールとフルコンサートピアノ Fazioli を使った音楽系のイベントが多いこと。また打瀬中学校吹奏楽部や幕張総合高校の混声合唱部など近隣の部活の参加もあり、公民館だけにとどまらず地域全体の文化祭としても注目されています。もちろん他にも質の高い作品展示やダンスやハワイアンなど公民館で活動するサークルの発表も目白押しです。

コア・フェスタの詳しい案内はベイタウンニュース10月号、11月号で広報されます。楽しみにお待ちください。

コア・フェスタ実行委員会では当日の運営のためのボランティアスタッフを募集しています。中学生以上ならどなたでも参加できます。

コア・フェスタについてのお問合せ、ボランティアスタッフのお申し込みは、TEL:211-6853 または mazmbtn@gmail.com(松村)までお願いします。

公民館主催事業のお知らせ

エピソードで綴る 千葉県文学（2）

日時：10月14日、21日、11月4日、11日の火曜日

午後1時30分～3時30分

対照：成人

定員：先着30名

費用：なし

用意するもの：筆記用具

講師：江戸川大学教授 鳥海 宗一郎 先生

申し込み：10月2日（木）から直接または電話で打瀬公民館まで
TEL：296-5100

パソコン教室「ワード入門」（文章・案内状作成など）

日時：10月14日（火）、15日（水）、16日（木）、17日（金）

午前9時～12時

対照：成人（初心者）

定員10人 先着順

費用：教材費1,200円 おつりのないように

用意するもの：筆記用具、メモ用紙

申し込み：10月2日（水）から費用持参で公民館窓口で申し込んでください。

TEL：296-5100

幕張ベイタウンオーケストラ第22回定期演奏会

日時：10月5日（日）午後2時30分開演（2時開場）

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

曲目：ベートーベン 交響曲第6番「田園」

シューマン 交響曲第2番

指揮：石川 智久

入場料：無料

お問い合わせ先 e-mail：dwhrb044@ybb.ne.jp

9月のコア・イベント

わくわくおはなし会 9月の常設おはなし会

日時：9月20日 第3土曜日 10:30から

場所：ベイタウン・コア講習室

予約不要 途中入場できます。

毎月わくわくするお話を用意しておまちしています。

年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね** <http://waku.makusta.jp/> **

お問合せ先：井上 （043-211-0188 wak2@yahoo.co.jp）

9月27日（土）寺子屋工作ランド

「竹笛」を作ろう

日時：9月27日 第4土曜日 9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア工芸室

持ってくるもの：工作用具

参加費：50円（保険料）

第131回ファティオリの会（コア文化振興基金後援事業）

日時：9月28日（日）9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファティオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用ご希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きにきて頂くのは、自由です。

最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。

申込締切：9月21日（日）

申込先：TEL/FAX 090-9315-8079

メール masamisato-utase@ezweb.ne.jp（佐藤雅美）

「打瀬分館」子ども向け行事のお知らせ

① わらべうたを楽しもう（毎月第2水曜日）

日時：9月10日（水） 午前10:00～10:30 1・2歳児と保護者

午前10:40～11:10 0歳児と保護者

場所：ベイタウン・コア 講習室

内容：体を動かしながら、わらべうたで遊びます。

当日、直接会場に来てください。

② おはなし会（毎月第4木曜日）

日時：9月25日（木） 午後3:30～4:00 3歳～

午後4:00～4:30 5歳～小学生

場所：ベイタウン・コア 講習室

内容：3歳～ ：絵本の読み聞かせを行います。

5歳～小学生：絵本の読み聞かせとおはなし（素話）を行います。

当日、直接会場に来てください。

詳細・問い合わせ：打瀬分館 TEL：272-4646

編集後記に替えて「みんなの代表」

先日大学時代の友人と久しぶりに会ったとき、次のような会話をした。「君は街で発行している新聞の代表だそうだが、代表ってなんだか分かっているのか」「というと？」「つまり君は外に向かって自分の意見や考えを、新聞と一緒に作っている仲間の総意として偉そうにしゃべったりしていないかということだ」

言われてみてハッとした。確かに僕の名刺には「ベイタウンニュース発行責任者」とあり、外に向かってはベイタウンニュースの代表ですという顔をして意見を言ったりしている。しかし、その意見や発言がベイタウンニュースの他の記者や協力してくれている人たちの意見を聞き、その総意として語られているのか、言い換えれば、自分の意見を勝手にみんなの総意として発表したりしていないかと言われると、少しどころか大いに心許ない。みんなの代表というからにはみんなの意見をよく聞いて発言することだ。代表というのはむずかしい。【松村】

みすずユナイテッド幕張ベイタウン店

お役立ちセミナーの開催や情報発信中！！
街のコミュニティを目指しています。

9/6（土）～10（水）

事前予約制

5年以上前に「フラット35」で借入された方へ

◆フラット35借換相談フェア！！
史上最低金利のフラット35を利用して、借換メリット500万円を目指しましょう。

住宅ローン

9/20（土）・21日（日）

◆13時30分～15時00分
◆ダブルインカム向けセミナー

本当に学資保険は必要なの？
土日開催に付き、ご夫婦そろっての参加も可能です。

学資保険

9/25（木）

◆13時30分～15時00分
◆テーマ『マネースクール』
ママが入学（お金の運用方法の仕組みを学びましょう）

資産形成

9/17（水）

◆13時30分～15時00分
◆テーマ『相続セミナー』
相続のことを事例に基に楽しく勉強しましょう。税理士さんへの質問コーナーもあります。

相続

先着受付中！！

あなたの活動にお店のスペースをお貸しします。

- ・自宅やマンションの集会場以外の場所を使いたい方
- ・今借りているところの使用時間が合わない方

店頭のボードにチラシを掲載しませんか。

- ・ベイタウンで活動していることを知ってもらいたい方
- ・楽しく活動を始めたい、仲間を募集したい方

地域に
役立つ
活動で
あれば
OK！

【第1弾】9/10（水）・24（水）「グラビティヨガ教室」開催
ベビーと一緒にのクラスもご用意。産後の運動にも最適なヨガです。

《お問合せ》 TEL 043-376-1853 メール info@misuzubay.com